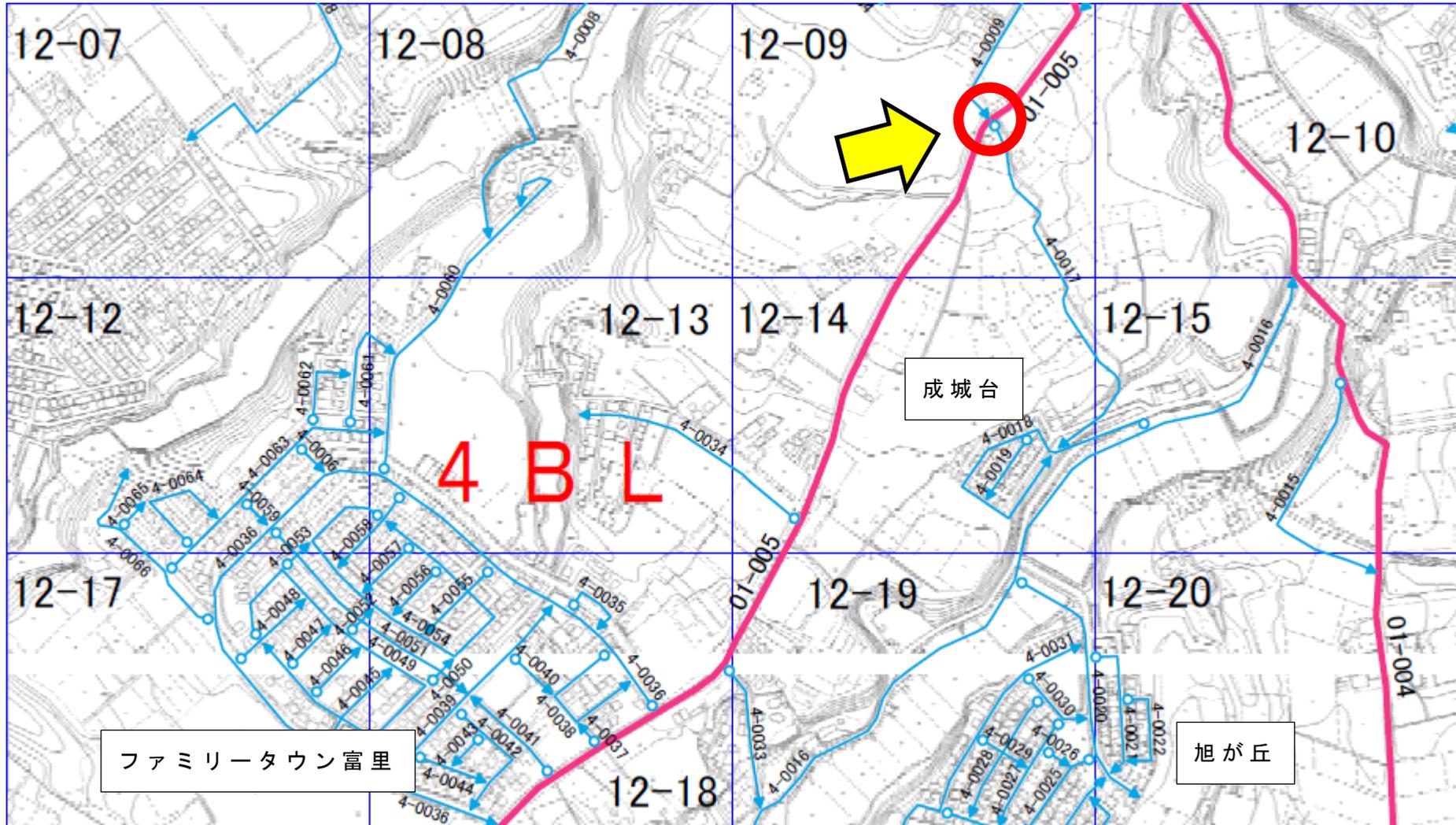


令和5年度通学路合同点検 点検箇所及び概要

①市道 01-005 号線（成城台団地から北上し、登り切った先の交差点）【根木名小学校区】



【危険箇所概要】

- ・旭が丘団地の児童が成城台団地前を通り、北上するルートが通学路として指定されている。
- ・成城台団地前を北上し、登り切った先の交差点の左側の家屋が死角となり、ファミリータウン富里方面からの車が見づらい。運転者側からも同様に児童を視認しづらい。

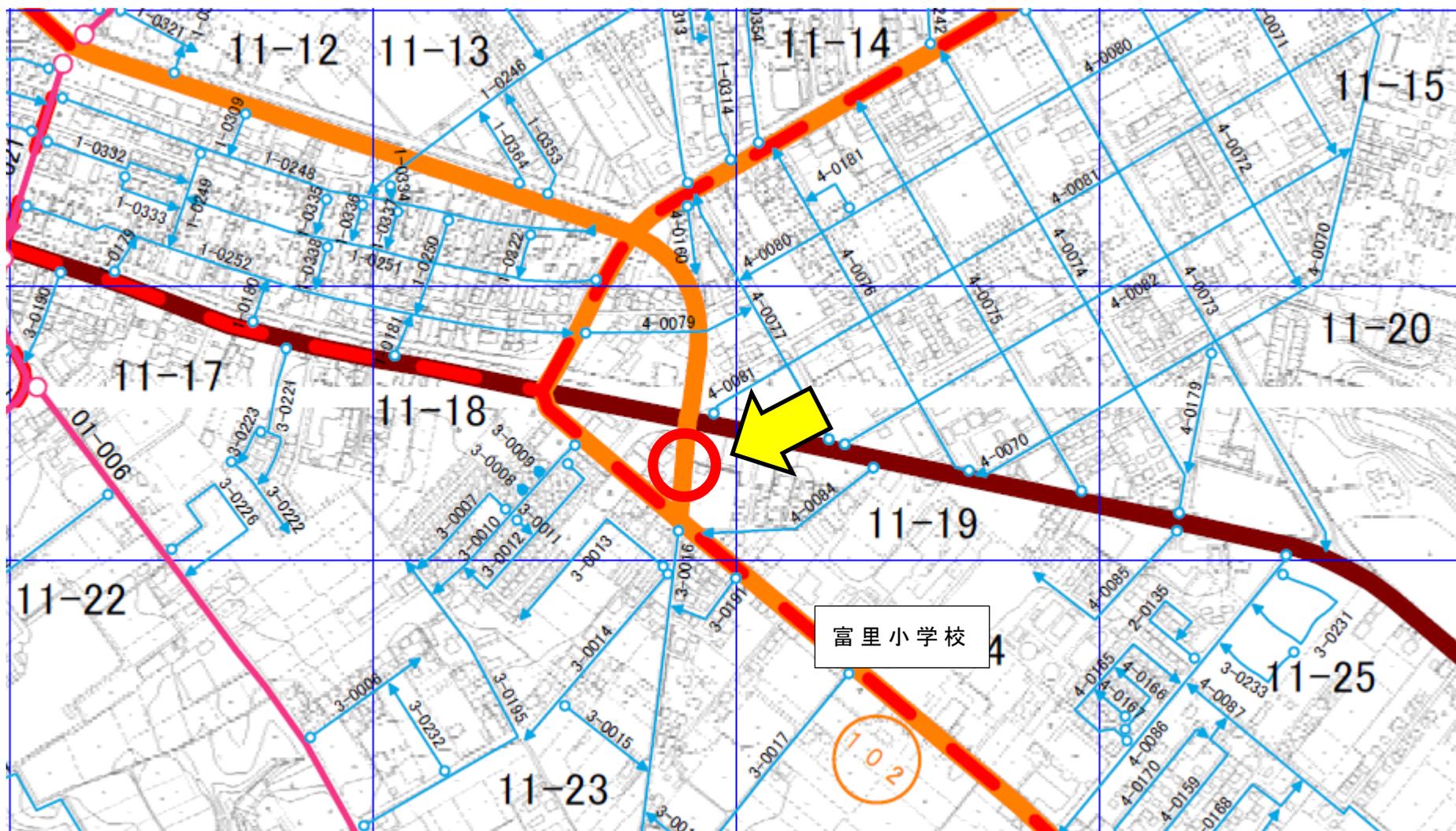
【現地写真】



【点検結果、対策方針】

- ・交差点のクロスマークが薄れているため、令和6年度にクロスマーク及び赤枠囲いの路面標示を施し、交差点であることを注意喚起する方針とした。
- ・児童が横断する際、より注意を惹くように、令和6年度に注意喚起看板をカーブミラーの辺りに設置する方針とした。

② 国道 296 号線と県道成田両国線を繋ぐ県道【富里小学校区、富里中学校区】



【危険箇所概要】

- ・片側ののり面が車道に近いことや路側帯に設置されたポールにより、自転車が通行する際に危険を伴う。

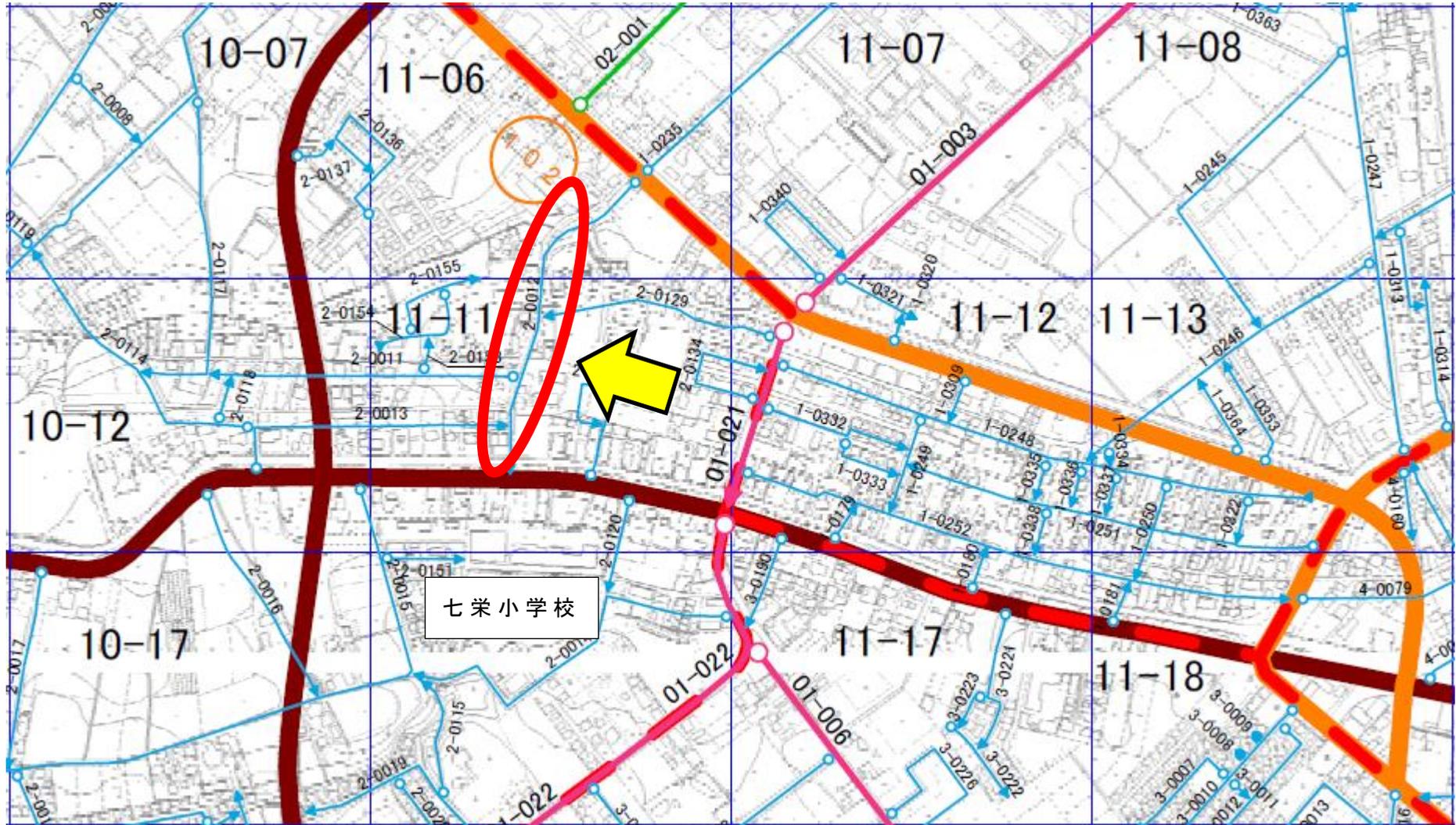
【現地写真】



【点検結果、対策方針】

- ・もう片側と比較して、とりわけ路側帯が狭いわけではないが、雑草が生えており狭く感じる。
 - ・置きガードレールとポールの幅が狭く、自転車で通行する際に車道に大きくはみ出してしまう可能性がある。
- 道路管理者である成田土木事務所より、草刈りを実施することと、当道路はこれで完成ではなく用地買収を進めている旨説明あり。また、置きガードレールの内側は歩行を想定していないため、セットバックが可能との説明あり。
- 草刈り、用地調整、置きガードレールの移設を成田土木事務所で行う方針とした。

③市道 2-0012 号線【七栄小学校区】



【危険箇所概要】

- ・主に小松台団地の児童が当該道路を通るルートが通学路として指定されている。
- ・道路幅が狭く、カーブが続き見通しが悪いため、歩行時に危険を伴う。

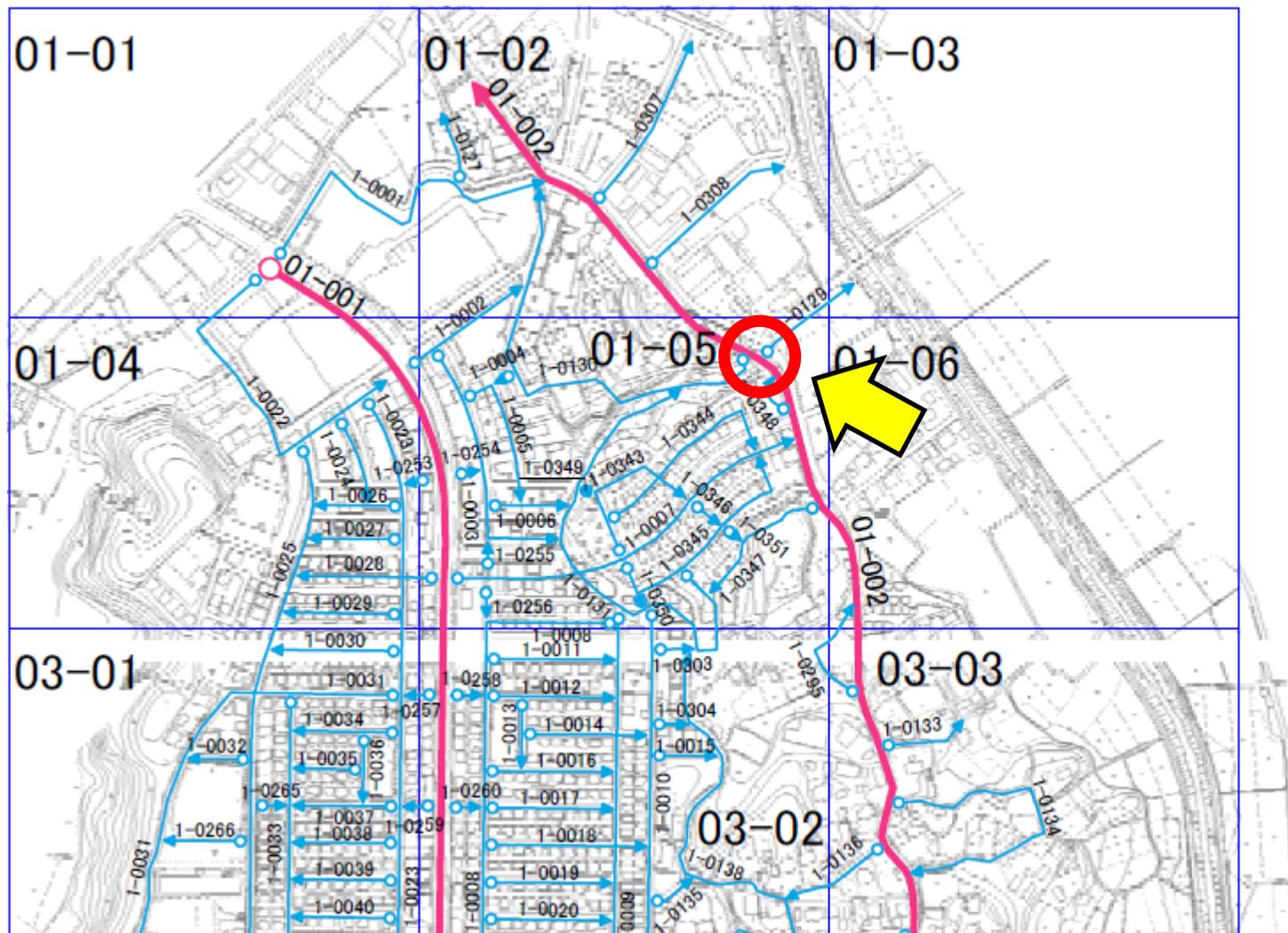
【現地写真】



【点検結果、対策方針】

- ・令和6年度に七栄小学校を背にして左側の路肩部分にグリーンベルトと外側線を設置する方針とした。

④市道 1-0129 号線（日東橋方面からと市道 01-002 号線の交差点）【日吉台小学校区】



【危険箇所概要】

- ・日東橋方面から来る車が交差点に差し掛かる際に、左側の家屋が死角となり、車が飛び出すため歩行時に危険を伴う。

【現地写真】



【点検結果、対策方針】

- ・交差点右側にカーブミラーがあるが、運転者からするとカーブミラーがあることを認識しておらず、目視により左側からの車を確認しようとするため、飛び出してしまうものと思われる。
- 効果的な対策が見当たらず、安全対策の要検討箇所とすることとなった。